

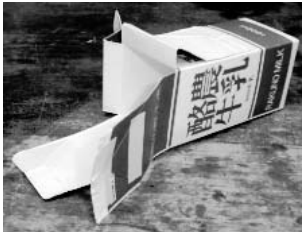
# 片麻痺者のための服薬用自助具 【作成手順】

## 《材料》

牛乳1000mlパック 1本  
 ペットボトル900～930ml 1本  
 未使用の割り箸 1本  
 平ゴム 約30cm

## 《道具》

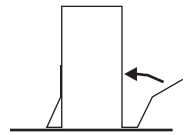
はさみ、カッター  
 両面テープ  
 木工ボンド  
 ピンセット



牛乳パックを切り、  
底面を作る。



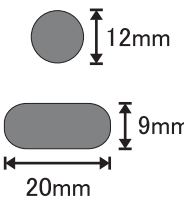
牛乳パックのふたの部分を開けて、よく洗い乾かす。  
 開放部から4角に10cm程度、切り込みを入れる。切り残した長さが自助具の高さとなる。  
 底面部分が1.5cmとれるよう折り、両面テープを使ってはり付ける。



薬穴を開ける。



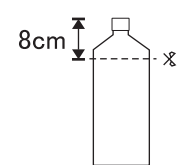
牛乳パックの底面の薄い部分に寸法を採り、カッターで開ける。  
 穴の大きさや形は、使用者の飲んでいる薬をもとに決める。右図は参考サイズである。



ペットボトルを切る。



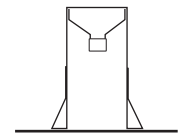
ペットボトルの上部から8cm程度の部分を、はさみやカッターで切断する。  
 この部分がじょうろの役目をする。



牛乳パックに取り付ける。



本体上部の内側側面に両面テープを貼る。両面テープはピンセットを用いると、はり付けが容易になる。  
 切断したペットボトルの上部を右図のように、取り付ける。



底面に滑り止めをつける。



滑り止めとして、平ゴムを両面テープで底面4カ所にはる。



割り箸を上面に  
取り付ける。

袋が通りやすくするため、割り箸の先を右図のように削る。  
 割り箸を本体上部に取り付ける。  
 本体上部は凹凸があるため、取り付ける際、木工ボンドを用いると安定する。



# 片麻痺者のための服薬用自助具

# 【使い方】

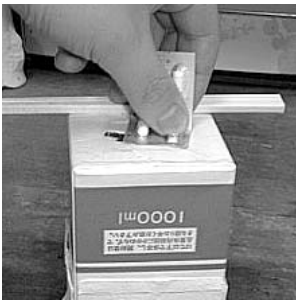
## 錠剤の場合

使用するもの：本自助具、コップ（直径6.5cm以内）



《かぶせる》

本自助具をコップにかぶせる。



《開ける》

錠剤ケースを、本自助具上面の穴に合わせ、錠剤を開ける。



《落ちる》

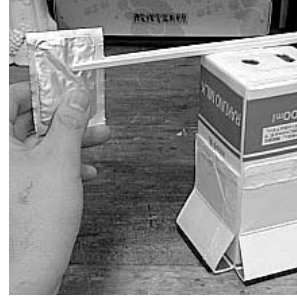
錠剤がコップの中に落ちる。



《飲む》

## 粉剤の場合

使用するもの：本自助具、ハサミ



《はさむ》

本自助具の割り箸の部分に粉剤袋を差し込む。



《切る》

割り箸より上の部分をはさみで切り取り、開封する。



《抜き取る》

粉剤袋を下へ抜き取る。



《飲む》